

**私たちの施設は、都からの補助や介護報酬、利用者からの利用料等によって運営されています。**

<特別養護老人ホーム>

施設名	多摩シルバーハウス	施設番号	K128
-----	-----------	------	------

令和3年度における施設データ

総事業費（事業活動支出）	92,774,491円
人件費	219,304,984円
定員数	85人
利用者数（令和4年4月31日時点）	84人
常勤職員数（令和4年4月31日時点）	42人
非常勤職員数（令和4年4月31日時点）	17人

施設の収入（特別養護老人ホーム経営支援補助金の状況等）【令和3年度実績】

介護報酬	286,582,499円
その他利用料	77,104,283円

東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金交付額（都独自の運営費補助）		4,049,000円
基本 分 評 価 加 算	①施設整備等に係る経費の補助（施設振興費）	円
	②医療対応強化支援加算	100,000円
	③努力・実績加算	3,349,000円
	④第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者調査 600,000円
	⑤その他加算（小規模施設加算等）	円

※この様式は、「令和3年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。

令和3年度実績報告分

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	多摩シルバーハウス		施設番号	K128
項目	評価結果に基づく現状分析 (令和3年度)	改善計画 (令和3年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和4年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があつた場合の実施状況 (令和4年4月30日時点)
ケアプランの目標を意識した記録の視点や記録方法について	モニタリングは日々の様子を記録したケース記録の情報や看護師・栄養士等が記載するケアチェック表の内容などを踏まえて行っているが、日々のケース記録がケアプランの目標に対して評価できる内容の記録となっていないためケアマネジャーが直接フロアで確認しモニタリングに反映している状況である。	モニタリングやケアプラン見直しの際に必要な情報、記録の入力方法について検討していく。また、ケアプランの達成状況についても検討していく。	① 実施済み  ② 実施予定(令和 年 月ごろ)  具体的には以下のとおりです。 特養会議にて介護支援専門員、看護師、機能訓練指導員、介護課、生活支援課で入力方法について検討。記録の内容については、実施記録の他にケアプランを意識した内容や様子、表情等を個々に追記することを周知した。	1 実施済み ( 年 月)  具体的には以下のとおりです。
接遇やサービスマナーについて	定期的に虐待の芽チェックシートを用いて日々の業務の振り返りを行ったり、定期的に研修を行うことで共通認識を図る機会を設けているが、職員の自己評価で接遇やサービスマナー改善についての記載がある状況である。	虐待の芽チェックシートの集計結果をもとに接遇、サービスマナーについて検討し、改善していく。	① 実施済み  ② 実施予定(令和 年 月ごろ)  具体的には以下のとおりです。 虐待の芽チェックシートを多摩シルバーハウス用に作成、毎月実施を開始した。特養会議で集計結果をもとに改善にむけた研修内容、指導内容について検討を行い、研修、指導を開始した。	1 実施済み ( 年 月)  具体的には以下のとおりです。
について			1 実施済み  ② 実施予定(令和 年 月ごろ)  具体的には以下のとおりです。	1 実施済み ( 年 月)  具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「令和3年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。